

平成 25 年度 第 14 回

日南市教育委員会

会議録

平成 26 年 3 月 18 日(火)、午前 10 時から
日南市役所・本館 2 階会議室

1 会議の名称 平成 25 年度教育委員会 第 14 回会議（定例）

2 会議日時 平成 26 年 3 月 18 日（火）、
午前 10 時 00 分から午前 11 時 30 分まで

3 出欠確認

(1) 出席委員 迫元茂保 藤田義弘 八木真紀子
松野蓮香 黒木康英

(2) 事務局 学校教育課長 倉元保久
学校教育課教育専門対策監 津曲文男
学校教育課長補佐兼管理係長 中川貴登
文化生涯学習課長 岡本武憲
スポーツ推進課長補佐兼スポーツ推進係長 金田浩
学校教育課管理係主査 瀬田順司

4 場所 日南市役所・本館 2 階会議室

5 傍聴者 1 名

6 開会

【迫元委員長】

「おはようございます。今年度、最後の教育員会定例会議になりました。

1 年間を振り返りますと、特色ある教育委員会に向けた取組みを行なうことが出来ました。

また、次年度に向けて、前回の教育委員会定例会議で御意見をいただいた教育委員会年間研修計画を今回、再度提案いたしましたので検討していただければと思います。

1 年間お疲れ様でした。

それでは、平成 25 年度第 14 回教育委員会定例会を開会いたします。」

7 出席者及び傍聴者確認

【迫元委員長】

「出席者及び傍聴者確認についてです。本日は、委員 5 名、全員出席です。（傍聴者 1 名）」

【倉元課長】

「本日は、村角次長が別の公務が入っているため欠席です。村角次長以外の事務局は、全員出席です。」

8 活動報告

（１） 教育委員長活動報告【迫元委員長】

- ① 2 月 13 日、地産地消交流給食が北郷小中学校であり、出席しました。
今回の献立は、鰹を使った海っこ節のサラダでした。
8 年生の生徒と交流しました。
生産者である日南漁協婦人部の方が作り方等について、説明をされ、生徒もいろいろ質問をしておりました。
こうした交流をとおして、郷土の産物に気付き、食への関心を高めて欲しいと感じました。
- ② 2 月 14 日、中学生とのふれあいコミュニケーションの打合せのため、南郷中学校に行きました。
学年主任の先生と内容について細かい打合せを行いました。
その結果、「最上級生になるに当たってのその構えについて」というテーマで学級会を行い、それを参観した後に、教育委員と意見交換会をすることで話がまとまりました。
- ③ 2 月 16 日、第 5 回日南市生涯学習推進大会に出席しました。
第 1 部の演技発表では、20 の講座の発表があり、学習の成果を堂々と発表されました。
第 2 部では、開会式と合同閉講式があり、修了証の授与等がありました。
第 3 部は生涯学習講演で、「笑街楽集～幸せの座布団を運ぶ」と題して、山田隆夫氏の講演がありました。
軽妙な語り口で会場も笑いの渦に包まれておりました。
- ④ 2 月 21 日、平成 25 年度日南市教育研究発表会があり、出席しました。
今年度は、飫肥小学校と小村記念館の 2 会場で行われました。
先ず教育研究所の成果としての授業を参観しました。

子ども達が創造する授業を目指しての研究で、その成果が授業に十分出ており、活発な子ども達の姿、質の高い授業を参観することができました。

その後、会場を小村記念館に移して、教育論文の表彰、発表、教育研究所の発表等がありました。

日南市の教育の水準が着実に向上していることを実感いたしました。

- ⑤ 2月23日、本年度末で閉校になる吉野方小学校の閉校式等閉校の関連行事があり、出席しました。

閉校記念式典、別れの集い、記念碑除幕式、閉校を偲ぶ会の4部構成で行われました。

数々の実績と多くの思い出を残した学校が地域から消えることは、大変寂しいことであるが、子ども達の将来のことを考え、苦渋の決断をされた地域の方々の思いと、今後の吉野方を発展させていくために心を一つにして、がんばっていこうという思いが強く伝わってきました。

- ⑥ 2月24日、平成26年第1回日南市定例会が始まり、本会議に出席しました。

議員提出案件1件、報告案件3件、議案12件が上程されました。

内容は、補正予算、条例の改正等でした。

- ⑦ 2月26日、本議会2日目です。

第1日目に各委員会、予算特別委員会に付託された議案について、報告があり、全ての案件について、採決の結果、可決されました。

また、平成26年度の予算案、条例の改正等の案件については、上程され、提案理由の説明がありました。

- ⑧ 2月27日、本議会3日目です。

前日上程された議案について、質疑があり、その後、予算特別委員会、各常任委員会で付託がありました。

今後、各委員会において、審議がなされることになっています。

- ⑨ 同日、教育委員と中学生とのふれあいコミュニケーションを南郷中学校において行いました。

委員の皆様にも出席していただきました。

私の感想としては、意見交換会の時間が少なくなり、教育委員からの感想や励ましに終わってしまったところがありました。

しかし、中学生は、一生懸命考え、自分の言葉で発言をしていたことは良かったと思いました。

これをきっかけに、最上級生としての自覚をもち、南郷中学校をリードしてくれることを期待しています。

- ⑩ 2月28日、平成25年度日南市教育委員会表彰式があり、出席いたしました。

今回は、功労賞2名、善行賞1名、奨励賞個人8名、2団体の方が受賞されました。

教育委員会への功労に感謝するとともに、日南市の子ども達のがんばりを頼もしくは感じました。

- ⑪ 3月2日、午前中に日南市民福祉まつり、出席しました。

発表や講座等様々なイベントが企画されておりました。

学校での福祉活動についても、学校での取組みを紙上発表ということでそれぞれ学校がまとめたものを掲示していました。

- ⑫ 3月7日、一般質問第1日でした。

教育委員会関係では、体育施設の管理の件が出されました。

- ⑬ 3月8日、臨時教育委員会に出席しました。

- ⑭ 3月10日、一般質問第2日でした。

教育委員会関係では、児童生徒のスポーツ施設の使用料問題について、北郷中学校の防球ネットについて、学校における健康と食生活の改善について、四半的の公式射場について、予備校派遣事業の結果について、登録有形文化財についての質問がありました。

- ⑮ 3月11日、一般質問第3日でした。

教育委員会関係では、子ども議会について、歴史教育書の在り方について、通学路の危険箇所について、フッ化物洗口について、四半的の位置づけについての質問がありました。

- ⑯ 3月12日、一般質問第4日でした。

教育委員会関係では、生活保護基準の引き下げに伴う就学援助への影響について、小村寿太郎候を活用した市の発展について、歴史的風致の維持及び向上に関する計画についての質問がありました。

- ⑰ 3月13日、小村寿太郎国際塾の閉塾式があり、出席しました。

本年度は、67名の塾生が修了いたしました。

今年は、多くの児童生徒が参加したので、2組に分かれて、実施されたとのことでした。

塾生が学んだことを英語で発表してくれました。

また、1年間の取組みについてのプレゼン発表もありました。

物怖じしない、子ども達の堂々とした姿に感動しました。

- ⑱ 3月16日、酒谷中学校の卒業式に出席しました。

卒業生は女子3名でありました。

小規模校ならではの工夫がなされ、一人一人の卒業生を大事にした心温まる卒業式でした。

以上、活動報告を終わります。

(2) 教育長活動報告【黒木教育長】

① 2月13日、北郷自治会長会に出席しました。

谷元自治会長から、北郷小中学校の5年間の検証をすべきではないかというお話しがありましたので、会の時間を頂いて、これまでどのような教育に取り組んできたかについて、指導主事が説明し、質疑応答を行いました。

現状について説明をする機会を頂きまして良かったと思っています。

② 2月17日、県市町村教育長連絡協議会に出席しました。

土曜授業の件について、話題になりました。

延岡市教育委員会が土曜授業に前向きに検討していると聞いています。

ただ、土曜授業を開始するには、いろいろな具体的な課題が解決されないと、なかなか取組めないと感じています。

国は、地域の人材を活用した土曜事業を考えています。

例えば、日南市が地域の人材を活用して、土曜日の半日授業をもつことになると各学校で人材を確保しないといけないので、非常に厳しいことが考えられます。

また、教職員のメンタルヘルス問題も話題になりました。

③ 2月20日、職員並びに児童生徒提案プレゼンに出席しました。

そのプレゼンの中で、桜ヶ丘小学校の児童が日南ちゃ様のお嫁さんの日南女様を作ったらという提案がありました。

実施可能かどうかわかりませんが、大変おもしろいアイディアということで最優秀賞を頂きました。

子ども達は、このような場所でプレゼンする機会を与えられたことは、非常にいい勉強になったと思います。

④ 2月28日、ユネスコ協会の長松氏が来られました。

今年は、オーストラリアのアルバニーから日南市に先生方と生徒が来られます。

こちら側の受け入れ体制が十分でなく、なかなか親密な交流できない状況になっています。

早いうちに学校にお願いして、受入先を確保しないといけません。

内容を充実したアルバニーとの交流会にしていける必要があると感じ、教育委員会としても協力したいと思っています。

新年度が始まったら、学校に呼びかけたいと思っています。

⑤ 3月2日、南郷黒潮ロードマラソン大会に出席しました。

約600名が参加をしていただきました。

⑥ 3月6日、講師の面接を行いました。

平成26年度採用する市の非常勤講師の面接を県の常勤・非常勤講師を含めて面接を行いました。

- ⑦ 3月8日、臨時教育委員会に出席しました。
内容は、県の教職員関係の人事異動についてです。
これで、3月の定期異動が確定しました。
- ⑧ 3月13日、小中一貫教育連絡会議に出席しました。
北郷小中学校、東郷小中学校、鶴戸小中学校の校長先生に集まっていただきました。
来年度は、3校で情報交換をしながら日南市の一貫教育について、共通性をもって
取組でいきたいと思っています。
また、一貫教育連絡協議会をたちあげたいと思っています。
その打ち合わせを行いました。

以上、活動報告を終わります。

松野委員	講師の面接を行われていますが、状況はどうですか
黒木教育長	かなり優秀な方がおられました。
八木委員	できれば、その教科の免許を持った講師を採用して欲しいです。 例えば、数学、理科など。
黒木教育長	とにかく確保できないのが理科の教員です。 今も確保できていません。
松野委員	先日、専門外の教科を教えていた先生の悲しい事件がありました。 専門外を教えるのは、先生方も辛いと思います。
迫元委員長	講師の採用人数はどれくらいの人数を見込んでいますか。
黒木教育長	かなりの人数です。

9 前回の議事録承認

了承

10 協議について

協議1 日南市立学校管理運営規則の一部を改正する規則について

(中川補佐) (委員長)	日南市立学校管理運営規則の一部を改正する規則について説明。 これは、教職員とのふれあいコミュニケーションの中でも話題になりました。 大変良いことだと思います。
-----------------	---

学校長の考えで、創造的な学校経営ができるので大変ありがたい改正だと思います。

このことについてよろしいでしょうか。

(了承)

協議 2 平成 26 年度日南市教育委員会年間研修計画について

(中川補佐)
(委員長)

平成 26 年度日南市教育委員会年間研修計画について説明。
補足させていただきます。

事務局と協議しながら教育委員会年間研修計画を立てました。

前回の定例教育委員会の反省事項の中で教育支援センターの先生方と交流を行いたいという意見がでましたので、9 月に担当者との意見交換会を計画しました。

また、八木委員から意見のありました、図書館教育の充実については、8 月に計画をしました。

併せて図書館 4 館めぐりも行います。

あと、各種行事等への参加ということで通学路危険箇所の点検、幼稚園、保育所の参観、スポーツ施設の見学を計画しています。

スポーツ施設の見学については、25 年度で行えなかったもので、早田課長に相談し、7 月に終日かけて見学を行うことで計画をしています。

文化財関係について、昨年度は、飢肥を見たので、今年度は、油津方面で計画しています。

また、食育の重要性を考え 2 月に給食センターの参観を計画しました。

年間研修計画以外に協議しなければならないかもしれない事項について、備考に記載しました。

例えば、いじめ防止基本方針の作成。

また、平成 26 年度は、日南市のプランの見直しが予定されているため、このことに併せて教育委員会の教育振興基本計画も考えてみてはと思います。

あと、新聞等に掲載されていますが、教育委員会制度の改正が国会

	に提案し可決されれば、その説明も入ってくると思います。 わかすぎ塾の会議の様子も参観して見たいという意見もありましたので、そういう機会を作りたいと思っています。 開催時期がわかり次第計画に入れていきたいと思っています。 何かご意見はありませんか。
(教育長)	実は、日南市のいじめ防止基本方針について、提案したかったのですが準備が十分整っていないため、次回の定例教育委員会でお示します。 また、第三者機関を立ち上げしないといけません。 緊急事態が発生した時に再調査等をかける機関になります。 その準備も間に合いませんでした。
(藤田委員)	このことについても、提案したいと思っています。 平成 26 年度の定例教育委員会の日程について、26 年度の計画では、曜日がばらけています。 今までは、金曜日と火曜日が少なかったと記憶していますが、何か考えがあったのですか。
(中川補佐)	特にありません。 議会の関係や他の係との行事調整をした結果、このような日程表になりました。
(委員長)	今の段階では、平成 26 年度のスケジュールは、わからないと思います。 日程表を確認していただいて、都合の悪い場合は、早めに事務局に相談してください。
(八木委員)	教育委員会の活動をしていて思ったことは、いろいろな人の意見を聞くことは大事だと思いました。 そういう意味でふれあいコミュニケーションは、素晴らしいと思います。 年 2 回の計画ですが、民生委員、児童委員、社会教育指導員等つながらないといけない方とつながっていません。 そのような方々の意見を聞けたらと思います。 例えば、放課後子ども教室は、毎年参観していますが、児童クラブはこども課管轄なので 1 回も参観したことがありません。 吾田と油津小の様子は、見たことがありません。 ちょっとおかしいと思います。 こども課はもちろん、商工観光課や農政課ともつながりがあってもいいと思います。

(委員長)	また、教職員についても、優先的に意見を聞くべきだと思います。 若い先生の発言できる機会をもうけてほしいです。 ふれあいコミュニケーションは、基本的に年２回と考えています。 来年度は、PTAの方と小中一貫校の児童生徒を予定しています。 八木委員がおっしゃったように他の方々と話しあうことがいっぱいあると思います。 そのような方々に傍聴や、直接説明を聞く機会を設けたりすることを考えないといけません。
(八木委員)	実際、虐待などちゃんと向き合っている方々の話を聞いた方が絶対いいと思います。 何も知らないことが多いと感じました。
(委員長)	定例教育委員会だけではなく、教育委員だけでも、臨時で現場に出向いたりすることが可能だと思います。 このことについては、検討していきたいと思いますが計画の中では、対応は難しいと思います。 それと各種行事等への参加をよろしくお願いします。
(津曲対策監)	補足します。 年間研修計画の５月予定の子ども読書フェスティバルについては、例年、いろいろな発表や表彰式を行っていました。 次年度は、図書館まつりと一緒にタイアップして、５月２４日土曜日に開催します。 内容は、小中学生が参加し、スタッフとして、集まった子ども達に読み聞かせや学校での取組み内容を発表します。 大人向けの発表はやめて、集まった子ども達に発表するような形に変更したいと考えています。 あと１２月に振徳教育ＩＮ日南とあります。 今年度までは、１２月の最初の日曜日に行っていました。 次年度は、１１月２６日の振徳教育の日の前後１ヶ月当たりで、市内の学校を６グループに分けて１年に２グループずつのペースで自分達の学校の様子や地域の伝統芸能の発表しあう形にしたいと思っています。 １グループ３～４校の児童生徒が集まって発表しあうという感じになります。 全員の児童生徒が会場によっては、参加できないかもしれませんが、地域の児童生徒が交流できる場を設けたいと思っています。 また、さっき意見のありましたわかすぎ塾は、年２回行います。

	時期について、1 回目は、夏休み、2 回目は、冬休みのはじめを予定しています。
(教育長)	振徳教育の次年度のブロック割を教育委員の皆さまに説明しておいてください。
(津曲対策監)	先ほど申し上げたとおり、全体を 6 グループに分けます。 3 年間で全てのグループが実施することになります。 26 年度は、そのうちの南郷地区・飢肥地区の 2 グループが実施することになります。 各地区のどこかの会場に集まって、先ほど申し上げた内容を行います。 期日と詳細の内容については、26 年度になってから担当者を集めて決めていきます。
(委員長)	6 つある地区の 2 つの地区が発表されますが、残り 4 地区は何かするのですか。
(津曲対策監)	他の 4 地区は、担当の先生が発表を見に行きます。 そして、次年度に生かします。
(教育長)	補足します。 今までは、読書フェスティバルにおいて、学校で読書活動をしていただいたボランティアの方を表彰していました。 26 年度から日南市 P T A 協議会の総会の時に保護者に紹介し、表彰したいと考えています。 それは、読書ボランティアを呼び掛ける機会と学校で多くの読書ボランティアがかかわっていることを多くの保護者に知ってもらいたいと思ったためです。 振徳教育の日では、子ども達が学校に来て読書活動のボランティアを行っていただいている保護者や地域の方にお礼や感謝の言葉を述べる場を設けたいと思っています。 また、子ども達の読書活動の取組みについてその場で発表することも考えています。 あと、振徳教育の日のメニューは、読書活動の取組みを発表すること、日南芸術協会の方からいま活動されている伝統文化を紹介していただくこと、中学生が文化祭等で行っている劇や歌を発表することなどを考えています。 そのようなメニューを各学校で作成し、みんなで集まって発表を見るということになります。 その発表をする場に議員の皆さまや教育委員の皆さまを招待し、こ

(委員長)	のような取組みを見ていただきたいと思います。 大人向けではなく、子どもに視線を向けた取組みを行います。 ただいま、補足説明がありました。 他にありませんか。 ただいま、説明があつたことを踏まえ、基本的に 26 年度は、この計画で行っていききたいと思います。
(教育長)	ちょっといいですか、次年度の新たな取組みとして生涯学習スポーツ課の自主文化事業で劇団を呼び、学校とタイアップして、安い料金でいいものを見せたいと思います。 学校は、通常、演劇鑑賞費ということで千円徴収していますが、それを一緒にやることで五百円だけ集めようと思っています。 今回も希望を募ったところ、中学生何校かの希望があり、約 600 名の参加を見込んでいます。 約 600 名をバスで送迎して、南郷ハートフルセンターで鑑賞することを考えています。
(委員長)	いろいろ新しい案がでてきて、楽しみになりました。 次にいききたいと思います。

協議 3 ふれあいコミュニケーションの反省点について

(中川補佐) (委員長)	ふれあいコミュニケーションの反省点について説明。 生徒達の感想の資料がお手元に配布されています。 しばらく、時間をとりますので、読んでいただいて、その後、参加を通しての反省事項がありましたらお聞きします。
(委員長)	ひとつは、生徒達の感想を読まれて感じたことについて。 ふたつめは、実際参加されての運営面における反省事項についての二点で進めたいと思います。
(松野委員)	最初に生徒達の感想で感じたことをお願いします。 やはり、中学生となると教育委員会の方々の説明を聞いていました。内容を理解し、教育委員会が身近になったと思います。 今回は、学級会活動の形だったので、意見交換会をする時間が少なくて残念でした。

(八木委員)	感想に記載してあったように、学校の先生と違う大人の話を聞けて良かったというのが多かったと思います。 感想を読んで、いろいろな社会の方々に触れ合うことが勉強になり、大切なことだと思いました。 感想を読んで、全体的に良かったと思います。 おとなしいクラスと聞いていたので、先生の指導や準備も大変だったと思います。
(藤田委員)	次回開催する時には、来てほしい学校に行ってみたいと思います。 教育委員会は、一般の人もわからない方が多いと思います。 今回、少なくとも大卒で教育委員会がどんなことしているか、わかってもらったことは、良かったと思います。
(教育長)	教育委員会が学校現場と距離を縮める努力をしないといけないと思います。 大津市の教育委員会が学校を廻って、子ども達と話したり、先生方と話したりする取組みを新聞の記事で見ました。 日南市は、先進的に学校や子どもの中に入って意見交換を行っています。
(委員長)	待っても学校から来ませんので、教育委員会から現場に出向くことを続けていかないといけないと感じています。 私も感想を読んで、教育委員会に対する理解が深まったと同時に生徒達が自分達を見直す機会にもなったと思います。 自分達の良さに気づき、自信を持てたのではないかと思います。 今回、生徒達には、いい機会になったと思います。 感想について意見がでました。 次に運営面についてです。 今回、学校と打ち合わせした時に最初から意見交換会を実施した場合に意見がでないことが予想されるので、普段行っている学級会後に、意見交換会をしたほうが良いということになり、このような運営方法になりました。 実際は、なかなか意見交換会の時間が少なくなり、難しかったと思います。 次回、このようなことを開催する場合は、進行を事務局で行い、話題を提供して、児童生徒達に意見を求めてやり取りをしたほうが良いと感じました。 先ほど、松野委員もおっしゃいましたが、運営面でなにかありませんか。

(委員長)	次年度、P T Aと小中一貫校の児童生徒達と行いますが、出来れば意見のやり取りが沢山できる形で考えていきたいと思います。 特にP T Aについては、P T Aの連協の方がいらっしゃいますので、事前に協議しながら話をつめていきたいと思います。
(教育長)	学校もあまり身構えなくていいのにと感じました。 自然にやってくれば良かったのですが、教育委員会が来るということでかなり準備をされていたと思います。 肩の力を抜いて、自然に迎えていただくように学校長にも伝えておきます。
(委員長)	学校も準備で大変だったと思います。 できるだけ、学校の負担にならないように運営できればと思います。 ふれあいコミュニケーションの反省事項については、よろしいでしょうか。

報告 平成26年3月議会報告について 【倉元課長】
 平成26年3月議会について報告。

1 1 その他

- (1) 4月行事予定について
 別紙参照

- (2) 第1回 教育委員会会議（定例）

- ① 日時 平成26年4月18日(金)、午後3時から
 ② 場所 日南市役所 本館2階会議室

岡本文化生涯課長 平成26年度の子どもの読書活動について、日南市立図書館が文部科学大臣表彰を受賞することを報告

1 2 閉会

会議録を調整し署名する。

平成 年 月 日

教育委員長

教育委員長職務代理者

教育委員

教育委員

教育長
